

## 「久留米市行財政改革推進計画〔令和5年度～令和9年度〕(案)」に対する パブリック・コメントの結果について

「久留米市行財政改革推進計画〔令和5年度～令和9年度〕(案)」に対するパブリック・コメントの結果について、報告いたします。

### 1. パブリック・コメントの概要

- 意見募集期間 令和5年8月1日(火)から令和5年8月31日(木)まで
- 市民周知 ホームページ及び広報久留米(8月1日号)に掲載
- 設置場所 行財政改革推進課、本庁舎地下1階行政資料コーナーほか、主要施設に設置
- 提出方法 氏名、連絡先、意見を明記の上、持参、郵送、電子申請、ファックスにて提出

### 2. 意見募集の結果

28件(1人・1団体)

区分	人数・団体数	件数
持参	1	1
郵送	0	0
電子申請	1	27
ファックス	0	0
合計	2	28

### 3. 意見の内訳

対応区分	件数
原案に対する意見	21
意見の趣旨に基づいて原案を修正するもの	1
意見の趣旨が原案に記載されているもの	2
意見に対して原案を修正しないもの	18
参考意見(提案や個別施策に対する要望等)	7
合計	28

### 4. 意見の内容と対応

別紙のとおり

## 「行財政改革推進計画〔令和5年度～令和9年度〕(案)」に対する意見と対応

## 1. 原案に対する意見

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
1	1	久留米市を取り巻く現状と課題	「男女平等を推進します。」をこのページで挿入してください。 (理由) 人口減少・少子化の現状を挙げています。それなら、少子化対策をすることが、行革の第一歩ではないでしょうか。若年女性人口が転出超過のため、国も「地域におけるジェンダーギャップの解消」として交付金を出し、地方自治体の取り組みを支援しています。「男女平等推進」への支出金は他の事業に比べると、少額です。若い女性が選ぶ久留米市の地域づくりをお願いします。	原案 どおり	人口減少・少子化は、様々な要因で進んでいると認識しており、男女平等の推進も含め、総合的に対策を進めてまいります。
2			高齢人口が増加する見込みです。の後に「外国にルーツを持つ人々」に関する現状と課題を書き込むことが必要だと考えます。 (理由) 現在でも、3,000人ほどの外国にルーツを持つ人々が、学生や労働者として在住していると聞いています。今後どのように共生していくか大きな課題になっていくと思われるので人口問題でも課題意識を持つべきだと考えます。	原案 どおり	生産年齢人口や高齢人口は、市の経済や市民生活などに大きな影響を及ぼすことが予測されるため、変化の大きい区分として取り上げて記載しています。 ご意見を踏まえ、原案に年少人口の減少についての説明を加え、修正します。
3			「・・・働き手となる生産年齢人口(15歳～64歳)の割合が減少し、」の後に、「将来の社会を支える年少人口(0歳～14歳)が減少する」を挿入してください。 (理由) 少子化の問題にふれるためには年少人口の現状を捉えておくことが必要と考えます。	原案を 修正	
4	2	久留米市を取り巻く現状と課題	歳入の状況の図の※で、「R2・R3の依存財源の増加は、新型コロナウイルス感染症対策関係の国庫補助金が増加したことによる」とあるが、新型コロナウイルス感染症対策関係の国庫補助金を数字で示すか、図の棒グラフに色を変えて示してください。 (理由) これまでの歳入財源で久留米市は回していけるのか、判断材料となります。	原案 どおり	自主財源が少ないことが分かる図を掲載しています。

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
5	2	久留米市を取り巻く現状と課題	示された「歳入」「歳出」の状況の図だけでは、「積極的な財源確保と将来を見据えた事業の厳選や重点化が喫緊の課題」とは言えません。そう結論づけるもっと丁寧な解説が必要です。 (理由) 記載された H17~R3 までの歳入・歳出の状況を見ると、歳入より歳出の方が低く健全財政と言えます。	原案に記載あり	市の財政状況の全体的な傾向が分かる図を掲載しており、自主財源が少ない状況、義務的経費の増加、公共施設の老朽化等を踏まえ、厳しい財政状況とコメントしています。
6	3		「義務的経費の推移」で「扶助費が大きく増加しており、今後も増加が見込まれる」とコメントされているが、この図とともに「生活保護費の捕捉率の推移」を示してください。 (理由) 日本では、生活保護を利用しなくてはいけない位の貧困家庭のうち、現に利用している人の割合（捕捉率）は2割程度であり、他の先進国よりかなり低い利用率です。このコメント内容では、扶助費増加が困ったことのように捉えられることには危惧を感じます。	原案どおり	年々増加している義務的経費の内訳と推移を図示しており、読み取れる傾向をコメントしたものです。
7	5	基本理念	「…これまでの方法に捉われず、積極的に」の後に、「ジェンダー平等の視点を持った」を挿入してください。 (理由) 人口減少や少子高齢化が進むなかだからこそ、若い人たちもどの世代にも魅力的な市にするためには、この視点をもって、行事の見直しや行政サービスを行うべきだと考えます。	原案どおり	計画の推進にあたっては、ジェンダー平等をはじめ、様々な視点で取組みを進めてまいります。
8	7	推進項目④ 財源の確保・充実	「〇ふるさと・くるめ応援寄付の寄付金拡大」の後に「とともにふるさと納税制度の問題点を明らかにするように国に求めます。」を挿入してください。 (理由) ふるさと納税が利益追求の手段となり、貧富の格差を大きくしている面があります。	原案どおり	寄付額拡大の取組みと併せ、国の動向等も踏まえ、適切な制度運用を図ってまいります。

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
9	8	推進項目⑦ 資産の有効活用	<p>主な取組みに「○災害などに応じた公共施設の活用」を追加してください。</p> <p>(理由) 今後、毎年災害が起きることを想定し、障害・性別・年代別など個々に応じた避難所の整備、災害ゴミの受け入れ場所の徹底など、公共施設ができることを考えてください。今回の田主丸の災害では災害ゴミを受け入れる場所がなくボランティアが活動できませんでした。ボランティアセンターは受け入れ態勢を把握しておくべきでした。</p>	原案 どおり	近年、頻発する豪雨等による災害から市民の安全と安心を守るため、公共施設の役割が重要性を増していると認識しており、ご意見は、具体的な取組みの参考とさせていただきます。
10	9	推進項目⑧ 外郭団体のあり方の検証と見直し	<p>○災害に応じたボランティアの外郭団体の育成を追加してください。</p> <p>(理由) 今回の大雨災害では、社会福祉協議会の人員の不足と各地の「まちづくり協議会」の活動が見えませんでした。課題は何か模索し、災害ボランティアを専門的に行う外郭団体の育成が必要ではないでしょうか。</p>	原案 どおり	災害時には、市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置し、全国の社会福祉協議会の協力のもと、運営しています。校区コミュニティ組織等と連携し、被災者ニーズの把握を行い、被災者支援につなげています。
11	10	推進項目⑨ マイナンバー制度の活用	<p>「マイナンバー制度活用については、国民の不信を払しょくし、拙速な制度改革を行わないよう国に要望するとともに、市民生活に支障が出ないよう確認作業を徹底し、市民の不安や疑問に対応するよう努める」に入れ替えてください。</p> <p>(理由) マイナンバーに保険証を紐づけすることには、国民の不安・不信感は高まっています。7月の共同通信社の世論調査では76.6%が延期や撤回を求めています。そこで、久留米市が行わなければならないことは、氏名、生年月日、性別、住所の確認作業徹底です。そのことを文言で表記すべきです。</p>	原案 どおり	ご意見は、マイナンバー制度活用の具体的な取組みの参考とさせていただきます。

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
12	10	推進項目⑫ デジタルデバイドの解消	デジタルデバイドの解消には、どのようなことが対応されるのかがわからないので、具体的事例を書いてください。また、女性や貧困の状態にある人々などデジタルデバイドの対象となる層について明記するとともに、どのように解決するかの方策を示してください。 (理由) 世の中がデジタル化に進む中、できる人とそうでない人との格差が広がっています。できない人は、どのようにして解消されるのかわからなければ、不安が募ると思われまふ。「窓口に行けば解消される」等とわかれば、市にも赴きやすいと思ひます。今年の方連女性委員会では、女性がデジタルデバイドの対象として国際的な課題とされました。男女平等政策としてもしつかり課題意識をもつて取組んでいただひきたい。	原案 どおり	デジタルデバイドの解消には、その起因となるデジタル技術があることから、各デジタル技術にひじた取組ひを進めてまひります。 ご意見は、デジタルデバイド解消の具体的な取組ひの参考とさせていただきます。
13	6	計画の体系	行政運営面の推進項目 14 は削除し、窓口には民間委託ではなく正規職員を配置してください。 (理由) これからワンストップ窓口設置の検討(P11)が進められていくこともあり、窓口業務は大切な部署となります。久留米市の本庁窓口は非正規職員が担っていることが多く、時間がかかり個々にひじた困難なケースに対応できていません。民間委託になればもっと混乱します。	原案 どおり	ご意見を参考に、市民サービスの向上と効率的な窓口運営を目指し取組ひを進めてまひります。
14	11	重点方針 5 市民目線の窓口業務改革	「○非正規雇用を減らし正規雇用を増やします。」の項目を挿入してください。 (理由) ⑬と⑭は、相反する改革のように思ひます。 「市民目線」を謳うのであれば、市職員の充実を図るべきで、非正規の人を毎年 2~3 人雇用するより正規職員 1 人を雇用したほうが、能率が上がるという声をお聞きしています。また、窓口において後ろの職員に尋ねられている風景が状態化しています。	原案 どおり	

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
15	12	推進項目⑮ 市民との協働の推進	「○災害ボランティア団体の育成」を追加してください。 (理由) 自分が被災地に行って役立てるのか、戸惑っている市民は多いと思うので、これからの災害を考えると、社会福祉協議会を補完する団体の立ち上げが必要だと考えます。専門性を持った人材などは各種審議会委員などから探す方法もあるのではないのでしょうか。	原案 どおり	No.10 に同じ
16	12	推進項目⑰ 公立保育所のあり方検討	「…子どもの安全・安心と保育の質を確保するため、」の後に「『こども基本法』などを十分に考慮したうえで」を挿入してください。 (理由) 国も子ども支援を掲げ、子どもの人権を大切にと世界中で推進している中、『こども基本法』の理念に沿った改革でなければならないと考えます。	原案に 記載あり	ご意見の趣旨は、「保育・幼児教育を取り巻く環境の変化を踏まえ」に包含しています。
17	14	計画の目標	健全化比率についての久留米市財政健全化判断比率審査意見書の意見を付記してください。 (理由) 過去の意見書では、「財政健全化判断比率は、本市の財政の状況を探るための指標ではあるが、この結果が、本市の財政の状況が現在及び将来にわたって必ずしも良好であることを保証するものではないことを考慮に入れながら、今後の行財政運営に当たられるよう望むものである。」と記述されており、毎年、意見を検討する必要があります。	原案 どおり	意見書をホームページで公表するとともに、意見を踏まえた行財政運営を行っています。
18	14	計画の目標	方向性に賛成。持続可能な行財政のために、確実に実施していただきたい。計画倒れとならないよう推進本部は強力なリーダーシップを発揮していただきたい。 確実な実施のために、計画達成のために、資料の14頁の【参考】の目標達成イメージについて再検討すべき。単純に5年間で均等に改善していくイメージとなっているが、この手の取り組みは、後になればなるほど難しくなるのが常である。おおよその改善案があるのであれば、初年度から全項目について全力で改善を進め、当初の1～2年で7～8割程度の水準まで改善させる勢いがないと5年後の達成は危ういのではないか。 プロジェクト実行の厳しさと真剣さを示し、浸透させ、計画を必達するためにも、本気度を示すイメージ図とすべきではないか。	原案 どおり	段階的に効果を積み上げるイメージ図となっていますが、ご意見を参考に、全庁挙げて早期に目標を達成できるよう、計画に取り組んでまいります。

No.	頁	項目	案に対する意見	対応区分	対応の考え方
19	16	推進体制	「市民との協働」の部分も図示してください。 (理由) 行政と市民の結びつきがイメージできます。	原案 どおり	本計画の全体的な取組みの推進や進行管理を行う、行財政改革推進本部の推進体制を図示したものです。
20	—	—	内容が箇条書きのため、どんな考えでどんな改革を進めたいのかが全然わかりません。短い文章でよいので、箇条書きではなく文章化してください。 (理由) 簡略すぎて具体的にどのような施策が実施されるのか分かりません。そのため、パブリックコメントがしにくくなっています。	原案 どおり	本市の個別計画は、計画書のページ数を減らし、分かりやすく表記することを心がけており、主な取組みを簡潔に記載しています。
21	—	—	各計画ごとの取組みを行う責任部署を明記してください。 (理由) どこの部署が責任をもって取り組んでもらえるのか、市民には分かりません。	原案 どおり	全庁で組織された行財政改革推進本部において、本計画の全体的な取組みの推進や進行管理を行ってまいります。

## 2. 参考意見

以下のご意見は、提案や個別施策に対する要望等のため、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

No.	頁	項目	参考意見
22	8	推進項目⑥ 施設コストの削減	<p>○PFI手法を活用したコスト縮減・収益向上 女性が活躍している企業や「子育てサポート企業」を積極的に誘致採用してください。</p> <p>(理由) 学生が卒業後、県外や市外に流出してしまっている現状を見ると、高い技術を習得した特に若い女性技術者が活躍できる場を提供することで、久留米市が女性が住みやすく、子育てしやすい街になるのではないのでしょうか。また、男性育児休暇取得率アップにもつながるのではないかと考えます。</p>
23	7 8 9	—	<p>推進項目①～⑧については具体的に取り組む前に市民に説明会を企画してください。</p> <p>(理由) P16の推進体制では、市民参加の審議会などが設けてないため、市民が知る機会がありません。</p>
24	10	推進項目⑩ 行政サービスのデジタル化	<p>○公共施設のオンライン化の導入拡大については、ぜひ早急に進めてください。</p> <p>(理由) P4にも書かれているようにコロナ禍でオンラインによる講演や会議が実施され、交通困難な高齢者や病気療養中の人、子育て中の人々が参加できることが分かりました。コロナ後において教訓として活かせる事例だと思えます。現在、オンライン配信などが激減しているのは大変残念ですが、市民活動では、オンラインに費用や技術スタッフの予算措置が難しい面があり、公共施設で一定の条件を満たせば、オンライン講演会などサポートが受けられるようにしていただきたい。</p>
25	11	重点方針5 市民目線の窓口業務改革	<p>配布できる庁舎内マップを作成し、最初に相談したところで、その人のニーズに即した窓口を案内してください。</p> <p>(理由) 本庁舎は、高齢者・障害者・子ども連れなどには使いづらいので、丁寧な案内マップがあれば少しでも戸惑わなくていいと思います。</p>
26	11	推進項目⑬ 市民窓口の効率的な配置	<p>○本庁舎におけるワンストップ窓口設置の検討 担当は正規職員をお願いします。</p> <p>(理由) 市民が一番信頼して相談する窓口だろうから行政全体が分かる人でないと務まりません。また、ワンストップ窓口の具体的なイメージが出てきません。DV相談ワンストップ手法では、市民窓口のワンストップは難しいでしょう。</p>

No.	頁	項目	参考意見
27	11	推進項目⑬ 市民窓口の 効率的な配 置	○関連する相談窓口の集約配置の検討 DV相談員の待遇改善を進めてください。 (理由) DV相談員は現在、会計年度任用職員であるがその業務は非常に過酷で、コロナ禍で相談ケースも増えている。期限付きでなく希望すれば長く働けるようにしてください。
28	12	推進項目⑯ 民間活力の 積極的な活 用	指定管理者制度の検証の実態調査をしてください。 (理由) 指定管理者が基準に合う人員をちゃんと確保しているかなど調査してください。指定期間の満了後も同じ団体が管理者として継続して指定を受けられる保証は無く、管理者が変更した場合は殆どの職員が入れ替わってしまうことも考えられます。また、指定期間が3～5年程度と短期間であれば正規職員を雇用して配置することが困難となるなど人材育成は極めて難しくなり、職員自身にも自覚や専門性が身につかないなどの問題があります。